

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【公開番号】特開2007-111936(P2007-111936A)
【公開日】平成19年5月10日(2007.5.10)
【年通号数】公開・登録公報2007-017
【出願番号】特願2005-304115(P2005-304115)
【国際特許分類】

B 4 1 F 27/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 F 27/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

万力台と、この万力台に対し版くわえ方向と版くわえ解放方向とに揺動するくわえ板とを有する版万力を、版胴の軸線方向に移動させる移動手段を備えた印刷機の版万力装置において、

前記くわえ板を前記万力台方向に付勢する付勢手段を備え、

前記版万力を閉じた状態で前記移動手段によって前記版万力を軸線方向に移動させたときに前記くわえ板を前記万力台方向へさらに増圧付勢する増圧付勢手段を備えたことを特徴とする印刷機の版万力装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の印刷機の版万力装置において、

前記増圧付勢手段を、版胴側に設けられた係合部と、前記くわえ板側に設けられ前記係合部に係合する被係合部と、前記係合部と前記被係合部とを圧接する方向に付勢する弾性部材とによって構成したことを特徴とする印刷機の版万力装置。

【請求項 3】

請求項 2 記載の印刷機の版万力装置において、

前記係合部は、第 1 の傾斜面であり、前記被係合部は、第 2 の傾斜面であることを特徴とする印刷機の版万力装置。

【請求項 4】

請求項 1 記載の印刷機の版万力装置において、

前記くわえ板側または前記版胴側のどちらか一方に傾斜面を有していることを特徴とする印刷機の版万力装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために、請求項 1 に係る発明は、万力台と、この万力台に対し版くわえ方向と版くわえ解放方向とに揺動するくわえ板とを有する版万力を、版胴の軸線方向

に移動させる移動手段を備えた印刷機の版万力装置において、前記くわえ板を前記万力台方向に付勢する付勢手段を備え、前記版万力を閉じた状態で前記移動手段によって前記版万力を軸線方向に移動させたときに前記くわえ板を前記万力台方向へさらに増圧付勢する増圧付勢手段を備えたものである。